

2026年度 前期「科目等履修生」開講科目 講義概要(1)

授業科目(担当教員)	講義概要
日本理解専攻	<p>異文化理解と多文化共生 (清水 聖子)</p> <p>「日本語教師養成サポートプログラム」必須科目。異文化接触、多文化共生(地域社会における共生)、多文化・多言語主義などのキーワードを中心に、異文化理解とは何かを理解すること。</p>
	<p>国際関係論 (梶原 健嗣)</p> <p>20世紀、とりわけ戦後の国際関係を政治・経済両分野での確に理解することをも目的とする。その時、歴史の流れを正確に理解することを重点目標とする。</p>
	<p>日本事情 (部田 和美)</p> <p>前半は「時事問題」「日本の文化」「国際社会での日本」から話毎回話題を1つ定め、関連記事や資料等を読み、内容を把握し自身の意見をまとめる。後半は、学生自らが前半で扱ったテーマから特に関心のあるものを1つ選び、より深く掘り下げ、個人発表を行う。「日本語教師養成サポートプログラム」必須科目。</p>
	<p>日本文化入門 (梶原 健嗣)</p> <p>現在の日本文化は、各時代に花開いた様々な文化的が重層的に折り重なったものである。そうした観点に立ち、歴史的に日本文化の発展・変容を理解することを目指す。</p>
	<p>日本社会史 (岡庭 義行)</p> <p>本講は、包括的な歴史事象の記述や非文字領域を焦点化したアナーカル学派を源流とした社会史研究に基づき、日本におけるさまざまな事例を通して社会史の複眼的理解を深めることを目的とする。今年度は、非文字媒体により記録・表象された「北海道」の社会史を考察する予定である。</p>
	<p>日本語教育学Ⅰ (清水 聖子)</p> <p>「日本語教師養成サポートプログラム」必修科目。日本語教師になるための必要な理論的な知識を振り返りながら、「日本語教育学Ⅱ」につながる実践的なことを学ぶ。</p>
	<p>東洋文化論 (山崎 寿美子)</p> <p>前半は、東洋が西洋からどのようにイメージされ、記述されてきたか、文化の表象という問題を考える。そのうえで、東洋的な精神や文化的様相について議論する。後半は、砂糖に注目し、それが世界的な商品になっていった歴史を紐解きながら、プランテーション、植民地主義、世界的な経済と消費の構造、食文化などについて考える。</p>
	<p>日本語文法 (部田 和美)</p> <p>日常的な言語現象を観察し、なぜそのような使い方や言い方になるのか、そこにどのような規則があるのかについて学生自身が考え、日本語の言語学的特徴について学んでいく。主に助詞や文の組み立て、時制、モダリティといった、日本語学の基礎的な文法を扱う。</p>
	<p>日本とアジア (梶原 健嗣)</p> <p>日本の歴史と対外関係史として学ぶ。日本と国際社会が、対アジア、対欧米を含み、地誌学的視点も含めて幅広い学修になるのに対し、本講義では対アジアと特化、歴史を基本とした。</p>
	<p>日本文化論 (岡庭 義行)</p> <p>本講は、日本文化の歴史と事例を概観し、主に社会学、人類学、民俗学等の視点から解説を試みることで、「日本文化」に関する総体的な理解を深めることを目的とする。</p>
	<p>言語学概論 (部田 和美)</p> <p>言語学に関する一般知識について学ぶ。言語がどのように研究されてきたのか、各時代で主流だった複数の言語理論を概観する。また、日本語を世界の言語の中の一つとして客観的に捉え、言語学の理論に基づいた日本語文構造や意味構造を学ぶ。単に講義を聞くだけでなく、毎回ワークシートを利用し能動的に授業に取り組んでもらう。「日本語教師養成サポートプログラム」必須科目。</p>

2026年度 前期「科目等履修生」開講科目 講義概要(2)

授業科目(担当教員)	講義概要	
日本理解専攻	観光学概論 (吉元 菜々子)	観光は19世紀前半の西欧における交通技術の刷新とともに発展してきた。そしていまや観光は世界中の多くの国にとって欠かすことのできない産業になっているとともに、私たちの生活とも深く結びついた文化となっている。本授業では観光をめぐる現状と、観光学における基礎的な知識を習得することを通じて、私たちの社会と複雑に絡み合う観光現象を読み解いていく。
	ポップカルチャー論 I (さちみ りほ)	漫画論である。日本の漫画制作のありようを学び、その影響力等への理解を深めることを目的とする。
	ポップカルチャー論 II (さちみ りほ)	マンガの表現方法の理解を深め、批評・分析力・実技力も高める
心理・生活専攻	社会福祉論 (鈴木 智子)	社会福祉の理念と意義を確認し、現代社会の特質に対応した多様なサービス提供の枠組みを考察する。社会福祉従事者の現状や多職種連携の基盤を理解するとともに、支援の最前線における実際を学ぶ。さらに、日本および諸外国の動向を俯瞰し、変化し続ける社会福祉のパラダイムと将来の展望を体系的に把握する。
	社会心理学 I (原島 雅之)	本教科では社会心理学の基礎について取り上げる。個としての人間がどのようにして社会性を形成するか、またどのようにして自己や社会と関わっていくのかについて、様々な研究例をもとに紹介していく。
	色彩心理学 (佐久間 直人)	色は、日常で目にする物体の最も基本的な属性の一つであり、極めて身近なものである。しかし、実際には「色とは何か」、「色が見えるとはどういうことか」は一般的には知られていない。本講義では、色の仕組み、色にまつわる心理学的な諸現象の紹介を通して、色と人間の関わりを学ぶ。
	心理学研究法 I (佐久間 直人)	心理学という学問の、実践的な研究方法を紹介する。代表的な研究手法、データの分析手法を紹介した「心理学研究法」というテキストに沿って授業を進めていく。心理学研究法 I ではテキストの1章から7章にある、データの取得方法までをとりあげる。
	学習心理学 (佐久間 直人)	われわれは経験によって、行動の傾向や好みが変化し、得意なこと・苦手なことや、癖などを身につけている。これらの基礎となるメカニズムについて、条件づけの理論を中心に学ぶ。また、学習心理学の後から登場した認知心理学やPDPモデル、行動療法やSSTなどの応用的展開との関係を議論する。
	性格心理学 (原島 雅之)	「性格」ということばは日常の様々な場面で用いられ、多くの人が関心を持っているが、性格がそもそもどういうものかを説明することはなかなか難しい。本講義では心理学においてこれまで性格がどのように捉えられ、扱われてきたのか、その理論や方法論などを紹介していく。
	食文化論 (市川 遥夏)	日本とアジアの食文化、特に日本の食文化を位置づけたうえ米、酒、麺、茶、コーヒーなど食べ物の視点から見た各国食文化の特徴を考察する。

2026年度 前期「科目等履修生」開講科目 講義概要(3)

授業科目(担当教員)	講義概要	
心理・生活専攻	教育心理学 (中村 博子)	こどもたちが知識や社会性を主に身に付けていく場である学校において、発達段階に応じて主体的で深い学習活動を支える理論や実践方法を学ぶ。また、現代のこどもが抱える問題の社会的背景や、不適応を示すこどもの理解と対応などについても学ぶ。
	臨床心理学 (中村 博子)	臨床心理学は、人の心の悩みや葛藤について理解し、援助の考え方を学ぶ学問である。本授業では、臨床心理学の位置づけ、定義、基本概念、心理機制、対象とされる主な問題について学ぶ。また、心理検査や心理療法については、その目的や考え方を中心に、具体的な事例や体験を通して理解を深め、臨床場面における心理学的支援のあり方について考察する。
	生活科学概論 I (市川 遥夏)	食・香料と生活を中心とする生活科学入門で、内容は栄養素とそれらの機能、機能性食品、特定保健用食品、食中毒、食品添加物、遺伝子組み換え食品と安全性、残留農薬、環境ホルモン、香料について全般的に解説する。
	生活福祉論 (太田和 良幸)	健康・医療、子ども・子育て、福祉・介護、年金、労働者保護などの福祉行政領域における行政の役割とその実際について、具体的事例に即して学ぶ。
	社会保障論 (鈴木 智子)	社会保障制度は、人が生きていくためにかかせない支え合いの仕組みである。具体的な事例に基づいて、どのようなときに、どのような制度が活用できるのか、人のライフステージや発生するリスク別に理解する。授業を通じて、生活に役立つ、社会保障ワークシートを各自で作成する。
	産業心理学 (中村 博子)	産業心理学は、産業活動に関わる諸問題を心理学の視点から理解する学問である。本授業では、組織行動、人的資源管理、安全衛生の3つの視点から、とくに職場におけるメンタルヘルスを中心に理論と事例を通して学ぶ。また、アルバイト経験や将来の進路選択、就業場面を考える際の視点として、産業心理学の知見をどのように捉えるかについて考察する。
地域共生専攻	環境と社会 (梶原 健嗣)	いま世界の環境問題を読み解くカギとなっているのは、SDGsである。SDGsを切り口に、環境問題のいまを学んでいく。必要に応じ、過去(歴史)の部分も学ぶ。
	食と農の経済 (中村 壘)	現代における農業・農村・食料の問題について講義する。わたしたちが生きて「グローバル社会」において、毎日の食事は日本の農業だけではなく、世界の食料事情や農産物貿易とも深い関わりを持っている。わたしたちが置かれている社会的環境を、食と農から学んでいく。
	生活環境学 (市川 遥夏)	生涯にわたって健康で豊かな生活を営むことは人類共通の願いであり、人々の健康にとってより良い環境の維持と公衆衛生の向上のために、食環境を中心とした生活を取り巻く環境と食の安全性についての基礎を学ぶ。

2026年度 前期「科目等履修生」開講科目 講義概要(4)

授業科目(担当教員)	講義概要	
地域 共生 専攻	多文化共生社会論 (吉元 菜々子)	異なる他者との共存は、グローバル化の進展とともにますます大きな問題となっている。この授業では他民族・多文化社会を理解するための基礎的な知識を習得するとともに、特定の人びとが社会的に排除される仕組みについて考えていく。
	地方行政論 (岡庭 義行)	かつて英国のジェームズ・ブライズは「地方自治は民主主義の学校である」と述べた。その後、社会の進展とともに、地方自治はその姿を大きく変貌させてきた。本講では、地方自治の歴史や事例の解説を通して、自治体の主体として私たちが担うべき役割と責任について考察する。
	地域産業論 (岡庭 義行)	人口減少社会の時代において「地域資源」は多様でその役割も大きくなりつつある。本講は、さまざまな領域における地域資源の事例を解説しながら、地域資源の管理と活用について理解を深めるものである。
ビ ジ ネ ス 専 攻	経営学概論 (中野 慶昭)	経営学の基礎概念を、組織論・戦略論を中心に体系的に理解する。 本授業では、話し合い学習法を取り入れ、事前課題で得た知識をもとに、授業内での対話・協働を通じて理解を深める。学生は主体的に調べ、考え、話し合い、他者と協力しながら学ぶ。
	財務管理論 (呉 鳶)	本講義では、企業の財務管理に関する基本的な考え方を理解するために、財務諸表の構造や読み取り方、ならびに各種分析手法について体系的に学習する。企業の財務的意思決定の背景を理解するため、事業活動への投資判断、資金調達の方法、利益配分などに関する基礎知識と分析スキルを、具体的な事例と演習問題を用いて習得する。
	情報セキュリティ概論 (日坂 彰)	情報システムやインターネットの利便性が高まる一方で、様々なセキュリティリスクが伴う現実に対し、情報セキュリティの基本的知識と対策の必要性を講ずる。
	簿記論 (呉 鳶)	簿記は、企業活動を数値として記録・集計し、財務状況や経営成果を明らかにするための基本的な技法である。本講義では、基礎理論の学習に加え、豊富な演習問題を通じて、正確な会計処理能力の定着を図り、会計学概論で得た知識を実践レベルへと引き上げる。
	経営戦略論 (中野 慶昭)	企業が競争的市場で生き残り、成長するための戦略を、資源戦略・競争戦略・ドメイン戦略などの主要概念を通じて体系的に学ぶ。また、授業方法については、話し合い学習法を取り入れ、事前課題で得た知識をもとに、授業内での対話・協働を通じて理解を深める。
	ソーシャルビジネス概論 (中野 慶昭)	ソーシャルビジネスの成り立ち・仕組み・事例を学び、社会課題の解決に向けたビジネスの可能性を理解する。 本授業では、話し合い学習法を取り入れ、事前課題で得た知識をもとに、授業内での対話・協働を通じて理解を深める。学生は主体的に調べ、考え、話し合い、他者と協力しながら学びを構築する。
	地域共生社会論 (吉元 菜々子)	異なる他者との共存は、グローバル化の進展とともにますます大きな問題となっている。この授業では他民族・多文化社会を理解するための基礎的な知識を習得するとともに、特定の人びとが社会的に排除される仕組みについて考えていく。

2026年度 前期「科目等履修生」開講科目 講義概要(5)

	授業科目(担当教員)	講義概要
ビジネス専攻	経営管理論 (大屋 伸彦)	人々に影響を与える組織活動と組織を管理運営する手法について正しい方法を学ぶ。企業における様々なマネジメントについて学ぶ。
	ベンチャービジネス概論 (大屋 伸彦)	起業や資金調達の基本的な仕組みを理解する。ケーススタディから事業開発に必要なヒト、モノ、カネなどの経営資源をどう扱うのかを学ぶ。
	経営組織論 (中野 慶昭)	経営組織の構造、組織内で働く個人の心理・行動、集団の機能、リーダーシップ、組織設計など、組織論の基礎を体系的に学ぶ。また、授業方法については、話し合い学習法を取り入れ、事前課題で得た知識をもとに、授業内での対話・協働を通して理解を深める。
	情報数学 (日坂 彰)	情報科学の基礎である数学を学ぶ。この講義は、(1)日常生活との密接な関係、(2) ICT(情報通信技術)に関連する職業に必要な知識、(3)情報処理系資格試験への合格の3点を強く意識した内容とする。
	ビジネスモデル論 (吉元 菜々子)	グローバル化やIT化が進んだ現代社会では、商品のイノベーションのみではビジネスにおいて利益を生み出すのは難しく、独創的なビジネスモデルの構築が不可欠だとされている。本授業では、ビジネスモデルとは何かを理解することからはじめ、様々な企業のビジネスモデルを具体的に検討し、その特徴を理解していく。